

今回のCSRレポートは発行10号目で、この間、分かりやすい表現で多くの有益な情報を提供してきた関係者のご苦勞に敬意を表します。このレポートでは、「さらなる技術の研鑽に励み、豊かな社会作りに貢献します」についての寺町社長のトップメッセージが掲載され、常に先を見据え、多くの製品を生み出している躍動的なTHKを感じました。

筆者は理化学研究所で約20年間に亘り、共同研究員として高速ミーリングの研究に関わり、切削を中心とした多くの経験をさせていただきました。最近では、精密・微細切削技術に携わっており、工具からマシニングセンタまでの開発、切削技術等、新たな領域に向けた取り組みのお手伝いをさせていただいております。一方で、1981年のEMO(ハノーバ)から、IMTS(米国)、JIMTOF(日本)等を視察し、主に切削関連の紹介記事を多くの雑誌、新聞等に掲載してきましたが、取材を通じて多くの関係者の皆様との交流、生産技術の推移等を見てきました。最近では、成長著しい中国(CIMT:北京)の展示会が視察先に加わり、このところ、急速な変化をしている工作機械と生産技術に新たな方向性を感じます。各展示会を訪問する折にTHKの展示ブースも訪れ、工作機械、切削工具等と異なった展示風景に接し、新たな製品と技術の進展ぶりを見学させていただいております。一方で、スマートフォンに始まった工業製品のスマート化は、自動車、家電等で急速な進展が見られます。これらを支えている超精密・微細切削技術は、日本の強みであり今や、直径10マイクロメートルのエンドミル、ナノレベルの超精密切削を実現しております。この領域における切削では、工具摩耗を最小限に抑え、かつ超精密切削面を実現する上で、マシニングセンタの送り駆動系の俊敏、かつ滑

らかな動作が追求され、THKの高性能なリニアガイドは不可欠な機械要素です。生産現場のロボットによる自動化は世界的な展開が進み、膨大な量のロボットが求められ、今や、組み立て作業への展開が始まっております。「NEXTAGE®」と呼ばれる双腕ロボットは視覚センサを有し、人の作業に代わる高い機能で組み立て作業への投入が行われ、筆者の顧問先でも人の作業に代わり活躍しております。CSRレポートでは、従来からロボットメーカー等が個々で開発していたソフトウェアの標準化に産学で取り組んでおられることが紹介され、IoT時代を迎えた対応が進んでいることが理解できました。今後は、CNC工作機械とのソフトウェア共通化も視野に入れた取り組み等も求められると考えます。トップメッセージで寺町社長が4月に発生した熊本地震のお見舞いを述べておられましたが、地震の予測を超えた地域で発生し日本各地で大きな衝撃を受けました。国内においていつ、どこで発生するかもしれない地震に備えた準備は急務です。とりわけ、日本の財産である建築物、美術品等を地震の被害から守るために、THKの免震、制震装置の設置は最も有効な手段として認識され、社会に貢献できる製品の代表と言えるでしょう。工業製品の生産は、生産拠点のグローバル化と同時に、情報化が進み新たな段階を迎えておりますが、THKには、先を見据えた着実な歩みを進めつつ、さらなる生産のスピードアップを指向した取り組みが求められると思います。THKと関係各位の皆様が現状と今後、取り組むべき課題を認識する上で、CSRレポートは、有効なツールとして高く評価できます。最後に、このような場に登場する機会をいただき、厚く御礼申し上げます。



株式会社 松岡技術研究所 代表取締役・技術士(機械部門)・博士(工学)

**松岡 甫篁 様**  
Toshiyuki Matsuoka

**略 歴** 1940年生、日立製作所、SECOTOOLS JAPAN株式会社、株式会社GEスーパーアプレイシブ勤務等を経て、1987年に株式会社 松岡技術研究所(生産技術コンサルタント業務)を設立、現在に至る。

**資 格 等** 技術士(機械部門)、博士(工学・東京大学)

**主 な 活 動 等** 理化学研究所(RIKEN)共同研究員:高速ミーリングの研究。型技術協会:名誉会員、理事、企画委員長、型技術者会議実行委員長、高速ミーリング研究会委員長、等歴任。山梨県:元外部研究評価委員、客員研究員 リソな中小企業財団・元金型技術振興財団:審査委員。

**主 な 受 賞** 型技術協会:功績賞、技術賞

**主 な 著 書 (出版)** 切削加工データブック、新しい穴加工技術、CNC切削加工の進め方、初めての金型技術、初めての切削加工(工業調査会)、金型のNC加工テクニック、型技術便覧(共著)、プラスチック金型ハンドブック(共著)、高速ミーリングの基礎と実践(日刊工業新聞社)、プラスチック射出成形金型(共著)(日経BP)、ツーリングの基礎と応用(日本工業出版)、切削加工の基礎(共著)(森北出版)等。

# THK株式会社

〒141-8503 東京都品川区西五反田3-11-6  
TEL. 03-5434-0300 FAX. 03-5434-0305  
Web [www.thk.com/jp](http://www.thk.com/jp)

